

## 平成 23 年度室内環境学会第 1 回評議員会議事要旨

日 時：平成 23 年 12 月 7 日（水）16:30～18:00  
場 所：静岡県立大学 環境科学研究所 12109 室  
出席者：東（実）\*、榎本、小座野、奥村、鍵\*、川上、川崎\*、清水\*、須山、瀬戸口、中山、長谷川\*、牧野\*、松村\*、森田、山口、山村、吉田、渡邊（文）  
事務局：中島、色摩  
役員会：小野、中井、東（賢）、関根、雨谷、樺田、野崎、濱田  
欠 席：池田、熊谷、佐藤、田中、新田、平野、渡邊（公）  
\*委任出席

### 議事次第

雨谷大会長からの挨拶の後、小野会長が進行役となり、評議員会を開催した。

#### 1) 平成 22 年度決算報告

小野会長より、平成 22 年決算が報告された。

#### 2) 平成 23 年度事業報告

小野会長より、平成 23 年度事業報告があった。会員数の推移、総会・研究発表会、学会誌及びニューズレターの発行、役員会・評議員会及び講演会の開催等について報告があった。会員数は昨年とほぼ同数を維持した。

#### 3) 委員会等報告

小野会長より、総会資料に基づき、各委員会等の活動報告がなされた。特に地域文化財保全分科会の発足、燃焼器具ガイドライン作成 WG の設立、調査研究助成制度の設定等が報告された。

#### 4) 平成 23 年度中間収支報告

小野会長より、平成 23 年 11 月 29 日現在における中間収支報告があった。

以上の報告について、承認された。

#### 5) 平成 23 年度事業計画案について

小野会長より標記計画について提案があった。学術大会の開催、学会誌の発行、ニューズレターの発行、講演会・シンポジウム等の開催、委員会活動・支部活動・分科会活動・事業活動の推進、学会活性化等の大枠の方針が示された。

#### 6) 平成 24 年度予算案について

小野会長より、別添の予算案が示され、各項目について説明があった。収入の部に新設されたシニア会員、商標会員の入会を計上した他、助成金制度に 20 万円計上した旨説明があった。以上の説明の後、予算案は承認された（別添 1）。また本会元会長である柳沢教授退官記念国際シンポジウムに対する賛助金の支出について提案があり、承認された。

なおここで雨谷大会長より本大会の会計見通しについて補足説明があった。参加費・展示費による収入を少なめに見積もっていること、大学から補助金を受けていることなどが説明された。

#### 7) 改選評議員選出の件

中島事務局長より、平成 22 年 12 月に新評議員として小林智正会員の他薦があった旨の紹介があり、選出された。

（報告）続いて各種表彰の報告があった。

室内環境学会永年賞として、遠藤耳鼻咽喉科・アレルギークリニック、株式会社トクヤマ、白門建設興業株式会社、新コスモス電機株式会社の 4 社。平成 23 年度室内環境学会賞論文賞として、吉田俊明著「Estimation of  $\alpha$ -pinene absorption in the Japanese resident based on toxicokinetic analysis in rats by inhalation exposure」に決定した（選考委員長：関根嘉香）。

（報告）次年度学術大会は東海大学高輪校舎で 2012 年 12 月 15・16 日に開催予定であることが発表され、関根嘉香大会長から挨拶があった。

以 上

(別添1)

## 平成24年度予算(案)

平成23年12月7日

歳入	適用	内訳			決算(円)
					1,872,772
					3,874,000
		一般	5,000	424	2,120,000
		法人	30,000	53	1,590,000
		学生	1,000	49	49,000
		シニア	3,000	5	15,000
		商標	50,000	2	100,000
		学術大会			3,000,000
		雑収入			50,000
		学会誌販売, 他			300,000
		広告収入			100,000
		事業委員会			200,000
		出版委員会			印税
					9,396,772
		計			

歳出	適用	内訳			決算(円)
					1,850,000
		印刷費			900,000
		Vol.15(1)			900,000
		Vol.15(2)			50,000
		封筒			800,000
		委員会活動費			100,000
		出版委員会			100,000
		事業委員会			300,000
		学術委員会(含む、化学物質、燃焼器具、地域文化財、微生物)			100,000
		広報委員会			100,000
		標準化委員会			100,000
		社会連携委員会			300,000
		支部活動			100,000
		九州支部			100,000
		東北支部			100,000
		関西支部			50,000
		燃焼器具ガイドライン作成WG			3,000,000
		学術大会			133,245
		WEBサイト運営管理費			0
		Journal@rchive			150,000
		J-STAGE			200,000
		研究助成金			76,000
		役員会交通費	仙台、静岡、大阪		20,000
		論文賞トロフィー代			25,000
		銀行振込手数料	会計、事務局		1,400,000
		事務費 通信費			8,004,245
		支出合計			1,392,527
		次年度繰越金			9,396,772
		計			0
収支					